

○ 第42回かび毒・自然毒等専門調査会

日時：平成28年10月3日（月）15：00～17：13

議事概要：フモニシンの食品健康影響評価について

- ・事務局より、生殖発生毒性、神経毒性、免疫毒性、BMD法及びヒトにおける知見について説明がなされた。
- ・毒性の機序と毒性のまとめを整理することとされた。

*フモニシン：主にフザリウム属が産生するかび毒。

ウマで白質脳軟化症、ブタで肺水腫といった臨床症状を示し、ヒトでは神経管閉鎖障害との関係が示唆されている。